

## 平成28年度 第3回 大阪府立柏原東高等学校 学校協議会 議事録

日時：平成29年2月10日（金）14:00～15:45

場所：柏原東高校 校長室

出席者：【協議委員】

恩知 忠司（大阪教育大学教授） 赤松 喜久（大阪教育大学教授）

和田 隆司（柏原市立堅下北中学校校長）

泉 高弘（PTA会長） 俵石 志津子（PTA副会長）

【事務局】

水元 誠致（校長） 東 正浩（教頭） 西田 悟（教頭）

山畑 須美子（首席） 吉野 達也（首席）

### 1 校長挨拶

### 2 会長挨拶

### 3 平成28年度報告

#### ①学校教育自己診断結果について（西田教頭）

学校教育自己診断の保護者のアンケート回収についても工夫を凝らし、全体で90%くらいになりました。27年度と28年度で比較しますと、「入学させて良かった」という回答はほぼ同じ数値です。授業力につきましては、「わかりやすい授業」について先生方の努力で維持できています。また、最後にこの4年間を経年的に見た数字を示していますので見ていただきたいと思います。

#### ②授業アンケートについて（西田教頭）

授業評価アンケートについて水元校長のご提案もあり100点法で結果を見ています。平成25年度から少しずつ良い結果になってきています。数学、英語につきましては、ここまでの水準に保っているのは先生方の日々の努力があるのではないかと考えています。今後は学校全体でできることは何か、また授業形態などを模索しております。

#### ③大阪教育大学との連携事業について（西田教頭）

大阪教育大学と連携事業では、教育実習に関してはかなりの年数を重ねております。また、教養学科のフィールドワークは、現場を見ていただくことで教師の夢をつないでいくという活動であり、本校としても貢献できていると思います。教育コンソーシアムですが、毎年11月に本校から大学のオープンキャンパスに参加しております。国際交流は大阪教育大学と試験的に進め、留学生を7月に迎え、交流会を開催しました。来年度の体育祭や文化祭にも交換留学生に参加してもらいたいと考えています。

#### ④中高連携授業について（東教頭）

柏原地域連携型中高一貫教育推進委員会議を毎年6月くらいに行っております。府の教育庁、市の教育委員会、柏原市内中学の校長に来ていただき、入学した生徒の様子について討議しました。生徒交流は、書写の授業が中心となっています。体育祭の見学については、今年は30名近くの方に来ていただきました。新しい試みとしては、11月22日と1月27日にJR柏原駅と近鉄河内国分駅で中学生と先生方、市教委、ライオンズクラブの皆様とあいさつ運動を行っております。

#### 4 平成 28 年度学校評価（案）について（水元校長）

現在、習熟度別授業を一年生の数学、英語で行っています。アクティブラーニングを取り入れ、参加型の授業をするように取り組んでいます。授業アンケートに関しては、興味関心を持つという生徒が、前期では 69.5%、後期では 68.4%の結果が出ています。これも昨年度に比べてアップしています。今年度、支援教育委員会を立ち上げました。学校幹旋の就職率は5年連続 100%に達成できるのではと思っています。来年度は進学プロパーという進学専門の教員を置き、特進コース、B-up、それ以外の一般講習も調整し、学年とも連携をしながら進学にも力を入れていきます。また2年の英数においてレッスンプラスを設置し、さらに進学をめざす生徒の進路実現を図ります。

#### 5 平成 28 年度教育活動の取組み報告

##### ①首席より（山畑首席）

基本的には学校の中の活性化、教員が元気になれば良いという思いで研修をやっております。初任の先生と進路マップを作るという目標で研修を行いました。進学プロパーの先生の役割と、B-up の見直しをする必要があるのではと思っており、来年度から改革していきたいと思っています。進学講習もより効果的なものにしていきます。

（吉野首席）

顧問の先生が部活を見に行く時間が取れなくなっていると感じています。主顧問の先生だけではなくすべての先生でバックアップしていきたいと思えます。また、広報活動の PT では初任の先生方をはじめ多くの先生方に集まっていただき、広報活動を始めました。今後につなげていきたいと思っています。

##### ②初任教諭から見た柏原東高校の一年

##### ③柏原東高校で初めて担任をした一年

#### 6 各委員からの意見・質問

（恩知会長）

学校の数だけ学校協議会があるはずですが、これほど先生方の声を聞かせていただける学校協議会は他にはないと思います。また授業も見させていただくことで建設的な意見も出たように思います。頼もしくもあり、みなさんに感謝いたします。

（赤松委員）

先生方は熱意に燃えて生徒指導の目標を高いところに設定して、それゆえに生徒は頑張っ伸びているように思います。先生方のその勢いが学校の勢いとなって、それが地域に響いていくような学校になることと思います。

（和田委員）

先生方が一つになれるっていうのはすごく大事なことで、若い先生が多い中でチームとしてしっかりと動いている。スモールステップをひとつずつ作ってそのできた時の表情をつぶさに観察してそれを教員としての喜びに感じている、そういう先生がたくさんいるってことがこの学校の一番の良さじゃないかと思います。

（泉委員）

以前はリビエールで吹奏楽部がコンサートを開催することもありました。中高連携でそういうことができたらいいのではと思います。体育系クラブの交流がどうしても多いので文化系のクラブの交流でも柏原東の宣伝ができたらいいと思います。

（俵石委員）

3年間子どものことをよく見てくれていたなと思います。先生の見てくださる環境がないと3年間続けるって難しいと思います。3年間休まずに登校できたことに感謝しています。ありがとうございました。